

はぐはぐ Cafe 通信

カフェ

Vol.18

2022年1月14日発行

<http://hagu-hagu.com>

子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

発行者/NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ事務局 〒920-0955 石川県金沢市土清水2丁目396番 TEL 070-6559-9557 FAX 076-229-3713

「かけがいのない大切な人」

いつも皆様には暖かいご支援、ご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。

持続可能な社会を目指すための「SDGs(持続可能な開発目標)」の目標1に「貧困をなくそう」があります。ほとんどの方は賛成しているのだと思いますが、それでも未だ、貧しくなるのは頑張らないからだ、怠けているからだ

という自己責任論を唱える人がいるのは否め

ません。産まれた時から、周りに祝福され

温かい産着に包まれ、栄養が行き届いた

食事が与えられ、必要な教育を施される子

どもがいる一方で、誰からも愛されなかったり、

明日の食べ物への心配をしたり、本人がいくら望んでも教育

の機会が与えられなかったり、努力する力も持てなくなるほど

理不尽な育てられ方をした子どもたちが存在することを、

私たちは識らなくてはいけないのだと思います。

人は生まれた時から不平等は始まっているのだと気付かされたのは、恥ずかしい話ですが、現在の支援活動に携るよ

うになってからのことです。それまでは、生まれながらに人間

は平等であると当たり前のように思っていました。それは

真実を識らなかつたに過ぎませんでした。頑張りたくても



頑張れない人や子どもたちがいることをあらためて認識し、その不平等さを補い、一人一人がかけがいのない大切な存在であることを示すのが、公助(公的支援)であり共助(共同支援)なのだと思っています。コロナ禍に入ってから貧困や理不尽な目に遭い、絶望の果てに命を絶つ若者や子どもたちが増えています。私たちは、すべての子どもたちがどのような環境で生まれ育っても、その子らしく生きられ、健康で幸福な人生を歩めるようにと願い、活動を続けていきたいと思っています。

年の瀬を迎え、生活保護を申請する窓口がさらに混む一方、生活保護の申請をためらい、ガスや電気が止められた家で暮らす人たちもいます。わずかなお金で年を越すのは本当に心細いことでしょう。クリスマスケーキやおせち料理なんて無縁な子どもたちも身近にいます。

私たちは、食料を携えて心細い思いをしている「大切な人たち」に少しでも温かさをお届けできるように仲間と共に師走の街を走ります。

コロナ禍で思うような支援ができず、ままならないこともありますが、この半年も、仲間たちと地道な活動を続けて参りました。ここにご報告をさせていただきます。

困窮する子育て家庭への食料支援

訪問、フードドライブ《自主事業 金沢市補助事業》

5、6年前から、一人親家庭などを対象に食料支援を通して寄添う支援を行なっています。令和2年9月からは「金沢市子ども見守り支援事業」として助成金を受けることができ、現在は金沢市児童家庭相談室や児童相談所、社会福祉協議会、またその他関係機関からも依頼を受け、困窮家庭へ月1~2回程度の食材支援をしながら子どもの見守り支援を実施しています。その事業は食料の提供を通して親子に寄り添い、孤立を防ぐことを目的としています。定期的に食料を届けることで、時間をかけながら親御さんとの信頼関係を築くことができ、困り事などの相談もしてくれるようになります。依頼のあった機関には担当者へ定期的に現状を報告し、特変があった際は速やかに連絡しています。

各家庭が抱える問題は複合的で、中には他機関どうしが連携しないと解決できない問題も多々あり、ソーシャルワークの必要性を痛感しています。

先日、

ある家庭を

訪問した際の出来事です。

いつもは、辛い気持ちの母親の話聞くことで終わるのですが、ちょうど、子どもたちが学校から帰ってきたので、一緒に部屋の掃除をすることになりました(その家庭では親ごさんはちょっと掃除や片付けが苦手です)。子どもたちと一緒にワイワイ楽しく片付けると、部屋がみるみる綺麗になり、気が付けば子どもたちもお母さんも笑顔になっていました。共に汗をかき、笑い合えることで人の気持ちに変化していくことあらためて気付かされた訪問になりました。

私たちの訪問を、子どもたちがいつも心待ちにしてくれています。皆様から贈られるお米などの食料やご寄付などがこの活動の力にもなっております。今後ともご支援をいただけますようどうぞ宜しくお願いいたします。



ペアレンティング学習会 *コロナウイルス感染拡大のため未実施*

当初、5/9に今年度のオーダーメイド・ペアレンティングの研修会をスタートさせる予定でしたが、コロナウイルス感染拡大のために中止としました。その後、オンラインでの開催などを検討しましたが、12月現在で開催することができていません。

ただ、オーダーメイド・ペアレンティングを学びたいという声は多く、富山県医師会、富山県保育連盟、内灘町、石川県発達障害支援センターパースなどから研修会のオファーがあるなど、

子育てで相談にかかわる方々の関心の高まりを感じています。感染状況は見通しが未だ立っていませんが、今後、何らかの形で親御さんや支援者の皆様へペアレンティングの知識と技術を提供できるようにしていきたいと思っています。

なお、来年度からオーダーメイド・ペアレンティングのトレーナー養成講座を開講する予定になっています。興味のある方は、ぜひ参加していただければと思います。

はぐはぐ子育てサロン

コロナウイルスの蔓延防止のため、8/26はぐカフェと9/19の子育て塾の開催をやむを得ず中止にしました。その後、感染が落ち着いてからは、感染予防を徹底して人数を制限し子育て

サロンを再開しました。毎回はじめに絵本の読み聞かせや手遊びを行い、その後お話を聞きしたり、ママどうして話し合いをしています。

【第54回】はぐはぐ子育て塾《金沢市委託事業》

テーマ「子育ての道しるべ」

～目の前の我が子に合った子育てを学ぶセミナー～

講師 三輪 孝治さん(臨床心理士)

子どもを持つ親は、時として自分の子育てがこれで良いのかと不安になり悩むことがあります。そんな時のために、子育ての“道しるべ”があると落ち着きます。

講師の三輪さんは臨床心理士として長年子どもたちやその親と向き合ってきた経験から、オーダーメイドの親支援プログラム「ペアレンティングプログラム」を考案しました。今回はそのプログラムのダイジェスト版をわかりやす



令和3年7月18日(日) 10:30～11:30 ❖参加人数 親子12組 22名

場所：いしかわ子ども交流センター おとぎの部屋

く親御さん向けにお話していただきました。日曜日の開催ということもあり、ご夫婦での参加もあり、どの方も大変熱心に聞いていらっしゃいました。お話の後の質問コーナーでは、プログラムに関することや、子育ての日頃の悩みなどの質問が相次ぎました。本来子育ては楽しいもの。このセミナーを受けられた全ての方がこれからの子育てを楽しんでいただけたらと願っています。

【第55回】はぐはぐ子育て塾《金沢市委託事業》

テーマ「みんなの家事シェア」

講師 水島 栄美子(育休セミナー講師、子育てマエストラはぐはぐ理事長)

子育てをしながら仕事をするのはなかなか大変です。ましてやそこで家事を一人でこなすと、どんなスーパーママでも余裕がなくなってしまいます。パートナーと協力して家事や子育てをすると身体も楽になりますし、何よりママの心にも余裕が生まれ、結果的に家族が笑顔になれます。今回は家事シェアをす

令和3年11月19日(金) 10:30～11:30 ❖参加人数 親子6組 13名

場所：いしかわ子ども交流センター 大研修室



ることのメリットやコツなど、レクチャーを通して学びました。後半はみんなで輪になりワイワイおしゃべりタイムです。先輩ママからのアドバイスやママどうしの情報交換など話に花が咲きました。

はぐCafe レポート

(金沢市委託事業)

コロナがまだまだ落ち着かない中、6月はいしかわ子ども交流センターで、10月は内川スポーツ広場で雑貨カフェ「コラボン」さんをお招きして「はぐカフェ」を開催できました!

いしかわ子ども交流センターでの「はぐカフェ」も、秋の自然の風の中での「はぐカフェ」も、ゆったりゆったりとした心地の良い時間を過ごすことが出来ました。

お母さんどうし、集まってお喋りどころか、外出も自由に出来ない今、はぐカフェの受付を済ませた途端、「コロナの中で出産して、里帰りも出来ず、まだこの子とおじいちゃんおばあちゃんの対面もかなわず、



ママたちはどうしているのかしらとスタッフはいつも心を寄せています。

こんな私のマスク姿ばかりこの子の目に映っているのかと思ったら…」と泣き出してしまったお母さんがいます。

そんなお母さんも、同じ環境で育児を頑張っているお母さんとお喋りしたり情報交換したりして、最後は笑顔で帰って行かれました。

これからも、「はぐカフェ」は育児を頑張っているお母さんが安心して話せて、お母さん自身が「心のエネルギーチャージ」出来る居場所でありたいなあと考えています。

お母さんの笑顔は子どもへの一番のギフトです!

児童養護施設の子どもたちへの寄り添いボランティア 《自主事業》



聖霊愛児園(児童養護施設)で、小学生や中学生、そして高校生を対象に学習ボランティア(以下、学ボラ)を行っています。週に1回だった学ボラは、令和3年4月から毎週水曜日と土曜日の2回になり、新型コロナウイルスの影響で2回ほどお休みになったものの、継続して活動しています。

来てくれる子どもたちも増え、また個別学習支援の要請もあったので、大学生や社会人にも協力をお願いし、現在携わっているスタッフははぐはぐのメンバー含め10名程になりました。最近、若い

アメリカ人のカップルも手伝いにきてくれるようになり、月1回、楽しい英会話教室が開かれ賑やかな時間をみんなで過ごしています。学習塾のようにマンツーマンでの指導にも力を入れています。教える方もつい力が入り、時には熱い戦いが繰り広げられ、ちょっとした言い合いもありますが、それは信頼しあえる関係だからこそできることだと理解しています。その証拠に、子どもたちは時に悪態をつきながらも、毎週来てくれます。私たちはその子どもたちのことを愛しく感じ、大切な存在としてこれからも寄り添っていきたくと思っています。

子どもの夢応援プロジェクト 《自主事業》

*このプロジェクトは、皆様からのご厚意やご寄付、そしてサポーター会費で実施しています。

児童養護施設に暮らす子どもたちの小さな夢を叶える取り組みをしています。夢や希望を諦めないで前向きに生きてほしいという願いをこめてのプロジェクトです。コロナの影響でなかなか

実施ができません。今年度のこの予算を学習支援に振り替え、参考書や問題集の購入などに充てています。来年度から再開できることを願っています。

働くママの支援事業 《石川县委託事業》

育休からの職場復帰・再就職支援セミナー

今年度もコロナの影響があり、オンライン会議Zoomシステムを使用して令和3年(水)の9/8、9/15、9/22の3回シリーズで開催しました。オンラインでのセミナーはママにとって、赤ちゃんを抱っこしながら、おむつを替えながら、そして授乳しながら気軽に参加することができ大変好評です。赤ちゃんが泣いたときはミュート(音なし)にすればOKです。2時間半の講座も気が付けばあっという間に終わってしまいます。リモート開催のため遠隔地からの参



加も可能になり、能登から加賀まで広域からご参加頂きました。第2回では先輩ワーキングマザーから具体的な生活や仕事の仕方など聞くことができ、復帰後の仕事の悩みや夫婦の関係性、そして子どものしつけの悩みなど様々な悩みにお答えいただきました。終了時には悩みを解決できる手段を得て、それぞれが職場復帰に向けて前向きになれたようです。

“プレ”&“ルーキー”パパセミナー(全2回) ■第1回 ワクワドキドキ入門編 10/31(日) ■第2回 シミジミ応用編 11/28(日)

ママの育休セミナー同様、オンラインで開催しました。対象はこれからパパになる“プレ”パパと新米“ルーキー”パパです。子育てに関するレクチャーをはじめ、実際に育休を取得した先輩パパの話や、家事シェアを実践しているパパの話があり、参加者からは有意義なセミナーだったと感想を頂きました。子育てはパパとママが二人ですものだという考え方が、若い方たちには普通になっていることを実感したセミナーでした。子育てや家事などの考え方

が大きく変わってきています。多くのパパたちは育休をとってママと一緒に育児をしたいと願っていますが、それを阻んでいるのは、家事や子育ては女性がするものとする社会の中の古い価値観のようです。デジタル化が進み、より一層グローバルな社会で生きていく子どもたちを育てるためには、社会の体制の整備や家庭での男女の協力は不可欠です。まずはパパが育児に参加すること。未来を生きる子ども達へのプレゼントがそこにあるようです。

ワーママを楽しむ会 ~家族の幸せのために~

いずれも日曜日AM9:00~AM11:30

今年度も全てオンライン会議システムZoomで開催しています。

働くママ(時にはパパも)同士で悩みを共有し、解決のヒントをみつけたり学んだりする会です。この会に参加したワーママ(ワーキングマザー)たちに「月曜日からまた元気に頑張ろう」と思っていただけに年4回開催しています。

7/11(日)は、ワーママのワイワイおしゃべり会を開催。グループに分かれておしゃべりを楽しみました。内容はさまざまです。子どものしつけの話や趣味の話、夫婦の話などなど。オンラインでも話せばストレス発散できるから不思議です。みんな仕事や育児に頑張っていることを知って、自分もまた頑張ろうと励まされるようです。

でとても盛り上がったようです。本を通して自分の考えを述べることができ、一人の人間として知的な時間を共有することで皆さんとても満足されたようです。最後の感想も「とても面白かった」「楽しかった」などの声が相次ぎました。

9/12(日)は、パパも参加できる会として県新図書館整備推進室から上野菜子さんをお招きして「本との出会い、本のある暮らし」をテーマにワークショップを開催しました。始めに上野さんから絵本の読み聞かせをしていただき、グループに分かれて感想を言い合いました。その後事前に各自が用意してきた好きな本を互いに紹介したりとそれぞれのグループ



11/14(日)は「ワーママの時間管理術」。子どもの年齢やキャリアによってタイムスケジュールは変化していきます。ワーママのタイムスケジュールをシェアして、時間管理の工夫を考えました。参加者どうして家事の工夫など情報交換もでき有意義な話し合いになりました。忙しい中で充実した生活を送るのはなかなか大変ですが、みんなで知恵を出し合い工夫をすることで、時間が生まれることを再認識した会になりました。

夫婦支援 (GAPS)



「しあわせ家族のコミュニケーションレシピ」セミナー

コロナ禍において、大勢が集まるセミナーの開催は厳しく、昨年からは実施できませんでしたが、ついに令和4年度3月に開催することになりました。本当に久しぶりの開催になります。

子どもの育ちには夫婦の関係性が影響すると言われており、夫婦の円滑なコミュニケーションのためのセミナーを5年前から実施してきました。このセミナーをご夫婦で受けていただき、幸せ家族になるお手伝いができるようチームGAPSでまた力を合わせて活動していきたいと思ひます。

GAPSメンバー (公財)いしかわ結婚・子育て支援財団
多賀小児科クリニック 多賀千之院長
金沢学院大学 前川浩子教授
他、素敵な仲間達
NPO法人子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

よーふー子どもカフェ

令和元年から社会福祉法人陽風園さんで実施していた「よーふーこどもカフェ」ですが、陽風園さんとの話し合いで、一区切りをつけることになりました。理由は新型コロナの感染が未だ収まらず、利用場所が老人介護施設の広場にあるため、不特定多数の人間が入り出すことは、この施設の利用者さんの感染のリスクが高まり、命の安全の保証ができないと考えたからです。地域に根付き始め、毎回子ども達も楽しみにきてくれるようになってきていたので本当に残念でしたが、私たちから中止のお話をさせていただきました。現在、新しい場所で来年春のオープンを目指して、子ども食堂もできるような子どもの居場所の準備をしています。次号で皆様にご報告できたらと思っております。

はぐはぐ活動日誌

Vol.18
7月～12月

- ・ Vol.17会報発行(7月)
- ・ フードバンク、他団体への食品調達、契約農家さんへ野菜の買い付け
- ・ 子育て中の困窮家庭への食料支援(20家庭)
- ・ はぐはぐ定例会(7月～12月まで計6回)
- ・ 湖南学院でセミナーを金沢学院大学前川教授と共同で実施(7/7) テーマ「自分の気持ちの伝え方」
- ・ 医療・福祉問題研究会で「コロナ禍での困窮家庭への支援について」発表(7/10)
- ・ 金沢子ども見守り支援懇話会 出席(7/20)
- ・ 登校拒否・不登校を考える全国大会にZoomで参加(8/8)
- ・ 金沢市子ども宅食あり方検討会 出席(8/30, 10/29, 11/26)
- ・ 金沢市子ども生活応援プラン策定委員会 出席(7/27, 10/29, 12/2)
- ・ 石川県小児医療ネットワーク事業協議会 主催(9/26) テーマ「子どもの貧困を考える～今、私たちにできること～」で発表

- ・ 石川県結婚・子育て支援財団 主催 対人援助者研修会に参加(10/25)
- ・ 石川県女性基金主催「煌めくあすなろ塾」にて講演(10/5) テーマ「人生を豊かにするコミュニケーション」
- ・ 石川県保険医協会 発行『福祉マップ』編集委員会に参加(10/13, 10/29, 11/4, 11/25)
- ・ 金沢市家庭教育推進懇話会 出席(10/21)
- ・ 「白山市民生委員・児童委員協議会・児童家庭部会 合同研修会」にて講演(11/20) テーマ「地域での親支援」～支援者として親子に寄添って～
- ・ 金沢大学人間社会学域創造学類福祉マネジメントコースにて「子ども包括支援について」講義(11/25)
- ・ 聖霊病院 評議委員会 出席(11/9)
- ・ 金沢市子どもを育む行動推進委員会 出席(11/29)
- ・ はぐはぐ理事会(11/29)

はぐはぐ活動スケジュール(令和3年12月～令和4年3月まで)

寅

- はぐはぐ子育て塾 / 毎奇数月19日(7月のみ18日)
- 聖霊愛児園学習ボランティア / 毎週水曜日
- はぐカフェ / 偶数月 第4木曜

日程	活動内容	場所
12/24・12/30・1/14 1/28・2/11・2/15 3/11・3/25	困窮家庭(子育て世帯)への食料支援 (訪問、フードドライブ) 金沢市子ども見守り支援助成事業	はぐはぐ
1月19日(水) 10:30～11:30	第56回子育て塾「子育て川柳を楽しもう」 講師:赤地加久氏(石川県川柳会) 参加費無料 金沢市委託事業	いしかわ子ども交流センター
3月19日(土) 10:30～11:30	第57回子育て塾「しあわせ家族のコミュニケーションレシピ」 講師:GAPS いしかわ結婚・子育て支援財団 共催 参加費無料 金沢市委託事業	オンライン開催
12月23日(木) 2月24日(木) 10:30～12:00	はぐカフェ 「クリスマススペシャル」 はぐカフェ 「ママのおしゃべり会」 参加費無料 金沢市委託事業	いしかわ子ども交流センター
2月13日(日) 9:30～11:30	ワーママを楽しむ会(パパとママが学ぶ会) 対象:パパ・ママ テーマ「命の授業」～新生児医療の場面で命の尊さを考える～ 講師:今西洋介氏(大阪母子医療センター新生児医長) 石川県委託事業	オンライン開催
2月17日(木)～ 3月3日(木)	育休からの職場復帰・再就職支援セミナー (毎週木曜日 全3回) 講師:水島栄美子 石川県委託事業	オンライン開催

令和4年(2022年)度 サポーター会員募集のお知らせ

はぐはぐは、ボランティアで成り立っている団体です。主な活動は皆様の寄付及び会費でまかなっております。

最近では、従来の活動費に加え困窮家庭への食料支援、また子どもの夢応援事業費用などが増えております。

はぐはぐの活動の趣旨にご賛同いただけるサポーター会員を募集しています。また随時ご寄付も受け承っております。子どもたちにとって希望ある未来のために、温かいご支援を何卒よろしく願いいたします。

また、併せてお米など食料の支援も随時、承っておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

[会員の特典] ●会報の発行 ●はぐはぐ各種事業の参画

[年会費] ●サポーター会員(個人).....1口 3,000円

●サポーター会員(法人、団体)・1口10,000円

【サポーター会員会費・寄付振込先】

郵便局 口座番号 00790-9-76858

NPO法人 子育て支援はぐはぐ そのままでいいよ

*恐れ入りますが、お手数料は本人様のご負担をお願い致します。

*ご寄付の方は振込用紙通信欄に「寄付」とご記入をお願いいたします。支援金は、親支援・子どもたちへの直接的な支援費用や会の運営費用等に充当させていただきます。

■お問い合わせ TEL 070-6559-9557 (はぐはぐ事務局)

Email:info@hagu-hagu.com

*いずれも詳しくは事務局(070-6559-9557)までお問い合わせください。